

## 家庭生活での安全&スマートフォン等使用時の安全

区分：I-③、I-⑤

～家庭で起こる事故等の危険について理解し、安全に行動できるようにする。スマートフォン等を使用するときの危険、SNSに関するトラブルやサイバー犯罪に理解し、安全に利用できるようにする。

①家に帰って玄関を開ける前に注意することとは？

- ・家に入るときは周囲を確認しましょう⇒誰かがついてきていたり、様子を伺っている可能性があるため。 ※周囲の様子を確認するための習慣を身に付けましょう。

②留守番をするときの約束

③エレベーターに乗る時の「は・さ・み」とは？

- は・・・はいる前に周りをよく見て
- さ・・・さっと乗って、ボタンのまえへ
- み・・・みんなで乗ろう、エレベーター

④非常階段や屋上など、人目につきにくい場所や危険

- ・家の近くで、入りやすく見えにくいところはありませんか？

⑤家庭の電話対応で気をつけること

- ・名前や電話番号を聞き出そうとする電話がかかってきたら「分かりません」と言って、電話をすぐに切りましょう。

⑥スマートフォンやゲームの1日の合計利用時間、使わない場所、時間等はどうなっていますか？

- ・スマートフォンを使う約束を家族で話し合ひましょう。また、スマートフォンを使うとき本当に必要なのかを考えましょう。

⑦スマートフォンを使用するときの注意を確認しましょう。



- 必ずフィルタリングをし、パスワードを設定しよう。  
☞インターネットは、自分だけでは危険の判断が難しい場合もあるので。
- メールや画像を送信する際は、誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか読み返しをするなど誤解を招いていないか、相手の気持ちになるということが大切です。
- 個人情報をお教えたり、知らない人と会ったり、自撮り画像を送ったりしない。
- 写真、動画を許可なく撮影、掲載したり確認させない。



※フォトハラという言葉もあります。

- 「ながらスマホ」は、危険であることを認識しましょう。



参考資料：足立区